

冬休みの生活について【保護者へのお願い】

冬休みの意義

1. 年末年始にあたり、家族の一員としての役割を果たす良い機会である。
2. 礼儀作法等の基本的な生活習慣を身につける良い機会である。
3. 目標を持って新年を迎え、新しい気持ちで自分を見直す良い機会である。
4. 自主的・自律的な生活態度を身につける良い機会である。
5. お年玉の使い方等を通して、金銭の大切さを学ぶ良い機会である。

このような意義を達成するためには、子どもと一緒に過ごす時間を少しでも多く作り、子どもに親の後ろ姿をしっかり見せることが大切です。

冬休みは、家庭の責任において下記の留意点を守らせ有意義な休業にしてください。

- 1 基本的な生活習慣を身につけさせ自立心を育ててください。
 - ① 来訪者へのあいさつ、訪問時のあいさつの仕方等を教えてください。
 - ② 新年を迎える準備として、家のまわりの掃除、家の中の整理整頓等、仕事を分担し、自分の役割を果たすことの大切さを教えてください。
 - ③ 新年の抱負を考えさせ、明るく希望に満ちた新年を迎えられるようにご指導ください。
- 2 規律ある生活をさせ規範意識を育ててください。
 - ① 規則正しい生活を心がけるよう、家庭でもご指導ください。
 - ② 「今日は一日何をする。」、「今日一日はどんな日だったか。」等、親子の対話や一緒に掃除をする等、親子の触れ合いを大切にしてください。
- 3 子ども会等の地区行事には、参加を勧め共存心を育ててください。

社会性や協同意識等が培われるだけでなく、ふるさとの素晴らしさを子ども達に与えることができますと思います。部活動と地区行事が重なった場合は、地区行事が優先です。
- 4 非行や事故防止のため、次の点にご留意ください。
 - ① 子どもを交通事故から守るのは親の責任でもあります。一緒に行動される時等、交通マナーについて機会をとらえて話してください。
 - ② 子どもだけで、午後5時以降の外出はさせないでください。（初詣等も含む）
 - ③ 友人同士の外泊はさせないでください。深夜徘徊等の非行のきっかけとなります。
 - ④ お年玉の使途については、無駄遣いや浪費癖に陥ることがないように注意してください。
 - ⑤ 地区行事は、事故がないように大人の指導で実施させてください。
 - ⑥ バイクや自動車の鍵、たばこ、財布（お金）等の管理をしっかりお願いします。
 - ⑦ 友人同士でのゲームソフトや私物の売買は禁じています。
 - ⑧ 子ども達だけのクリスマス会等はさせないでください。問題行動へのきっかけになります。もし、開く場合は保護者立ち合い同席のもとで実施してください。
 - ⑨ ゲームセンター・カラオケボックス等への出入りは保護者同伴です。
(市内学校申し合わせ事項)
 - ⑩ 携帯電話、スマホ関連のチェックをお願いします。交友関係の把握もお願いします。
- 5 不審者には十分注意して下さい。
 - ① 夕暮れ後（塾帰り）は、連絡を取り合ってください。
 - ② 防犯ブザー（防犯笛）を必ず所持させてください。
 - ③ 危険な場所はチェックし、通らせないでください。
- 6 子どもたちの様子に目を光らせてください。
 - ① 「いじめ」について
中央校でも「いじめ」をなくすよう、職員全員が真剣に取り組んでいます。ご家庭でもお子様の様子を見守ってください。